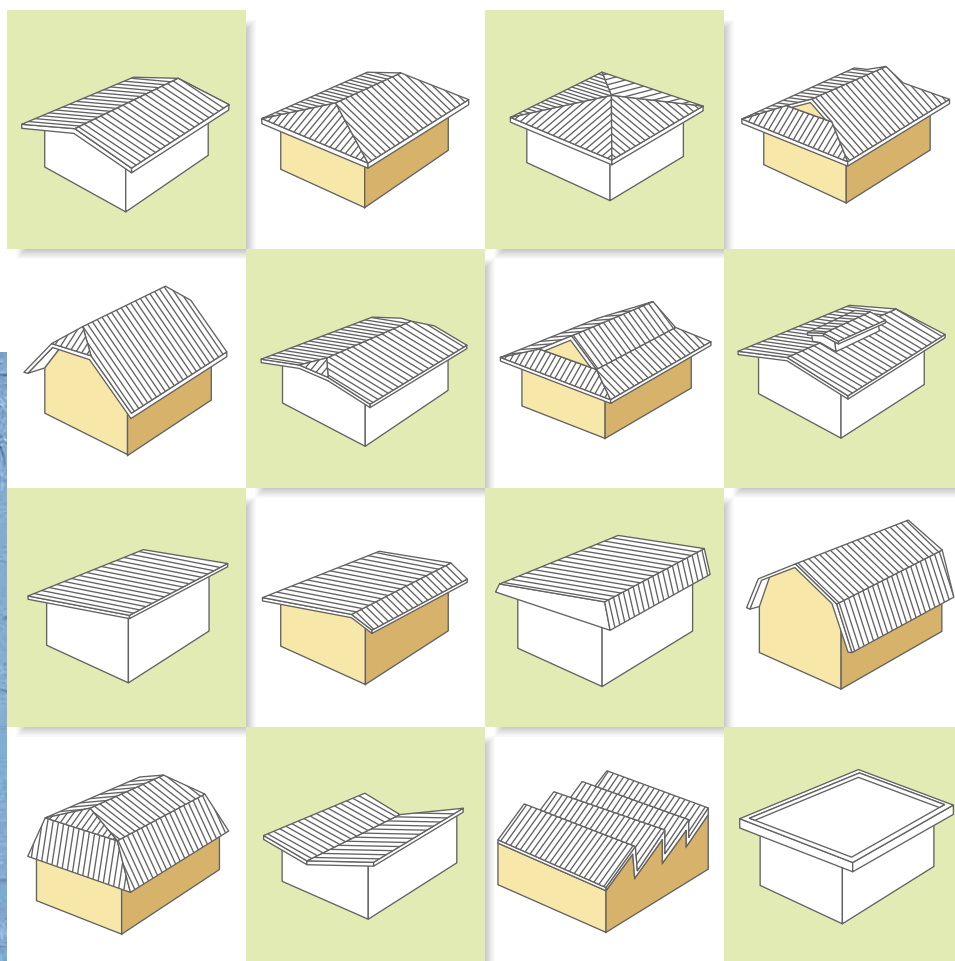


住宅用防水材カタログ



快適な暮らしを守る

近年の住宅では防水は当たり前の機能の一つです。しかし、選定される部材や施工条件によって、漏水は現在でも起こり得る身近な問題です。

漏水などによる雨水の侵入は、その家で暮らす人の生活環境や、住宅の寿命に大きな悪影響をもたらします。このため、屋根や壁の適切な防水は安全で快適な暮らしには欠かせない重要な要素の一つなのです。

屋根下葺材

- ・アスファルトルーフィング →P.2
- ・改質アスファルトルーフィング →P.3～4
- ・粘着付改質アスファルトルーフィング →P.5



外壁下張材

- ・アスファルトフェルト →P.2
- ・透湿防水シート →P.2

アスファルトフェルト・透湿シート

アスファルトフェルトはモルタル壁などの湿式壁に使用される湿式工法に、透湿防水シートはサイディング壁などの乾式壁で使用される乾式工法に適した防水材です。

各工法に適した材料を選択することにより、効果的な防水が可能です。

アスファルトフェルト430

- ・JIS A 6005 アスファルトフェルト430 適合品です
- ・湿式壁のラス下地用下張材です



製品仕様 寸法42m×1m
重量20kg

スーパーラップ

- ・JIS A 6111 A・B適合品です
- ・乾式壁用の透湿防水シートです



製品仕様 寸法50m×1m
厚さ0.17mm,重量3.6kg
「1箱2本入り」

アスファルトルーフィング

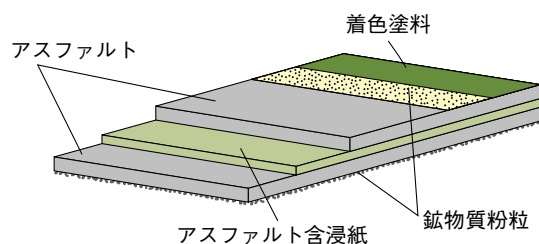
屋根材は日射や降雨などから建物を守るのに重要な役割を果たしますが、雨水をすべて防ぐことはできません。住宅屋根に十分な防水性能を持たせるためには、屋根材と屋根下葺材を組み合わせる必要があります。

アスファルトルーフィングは長い歴史と実績をもち、高い防水性能を備えた屋根下葺材です。アスファルトルーフィングは釘周りをシールする「釘穴シーリング性」が高く、非アスファルト系シートなどに比べ長期間にわたり寸法変化が起こりにくいなど、防水に適した特性があります。

このため、長期間安定した防水性能を発揮する屋根下葺材として今日まで使用され続けています。

彩(いろどり)

- ・自社試験によるJIS A 6005 アスファルトルーフィング940適合品です
- ・屋根下葺材として長年の実績があります
- ・滑りにくい表面構造を持ちます



製品仕様 寸法 21m×1m
厚さ1mm, 重量 23kg

改質アスファルトルーフィング

改質アスファルトはアスファルトを石油樹脂などの改質材の添加により高機能化した材料です。

この改質アスファルトの優れた特性を生かし、高い防水性を備えた屋根下葺材が改質アスファルトルーフィングです。改質アスファルトルーフィングは多種多様な製品構成をとることができ、使用目的に応じた様々な製品が生み出されています。

住宅は日々高品質化が進んでいます。住宅用の防水材である屋根下葺材もより高度な性能や機能が必要とされます。改質アスファルトルーフィングはそのような様々な要求に対応可能な、住宅に欠かせない重要な材料の一つです。

※「ゴムアスルーフィング」は基本的に改質アスファルトルーフィングのことを指します。一般社団法人 日本防水材協会では「改質アスファルトルーフィング下葺材」に呼称を統一し、使用しております。

主な特徴

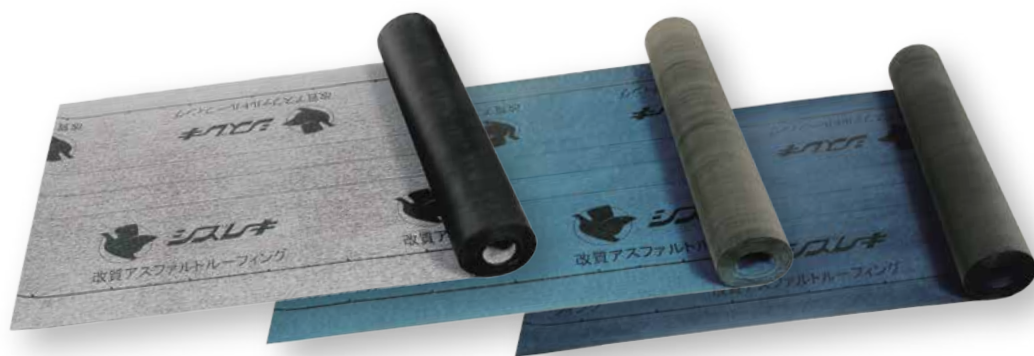
- ・改質アスファルトの特性を生かし、釘穴シーリング性に優れます
- ・寸法安定性、耐久性が高く、長期の信頼性に優れます
- ・夏場の製品表面のべたつきが抑制され、施工性に優れます
- ・低温環境下で脆化しにくく、亀裂の発生が抑えられます
- ・製品強度が高く、施工時の破損による漏水の危険性が低減されます

ARK 04S

一般社団法人 日本防水材協会が定めた改質アスファルトルーフィングの規格がARK 04Sです。

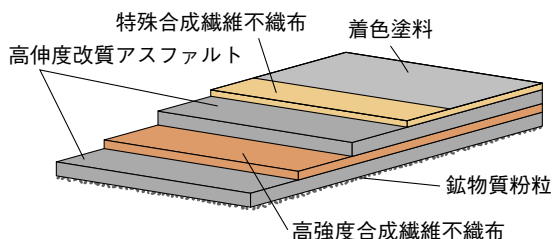
改質アスファルトルーフィングの推奨品質となる性能が定められています。

この規格は住宅用勾配屋根下葺材の規格であり、陸屋根での使用は対象外です。



極(きわみ)

- ・防水性能を長期間維持することが可能な高耐久ルーフィングです
- ・高い釘穴シーリング性、優れた寸法安定性、圧倒的な製品強度を有します

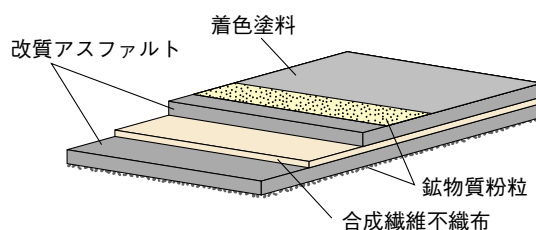


製品仕様 寸法18m×1m
厚さ1.2mm, 重量21.5kg



和(なごみ)

- ・ハウスメーカーの要求にも対応可能な最上級グレードの改質アスファルトルーフィングです
- ・軽量かつしなやかで防水性、施工性、製品強度に優れます



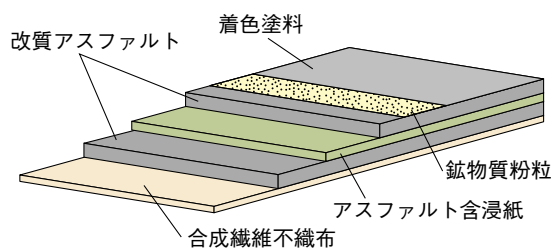
製品仕様 寸法21m×1m
厚さ0.9mm, 重量19.5kg



アービアルーフ / アービアルーフG

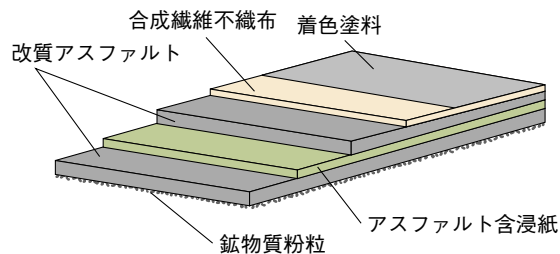
- ・高級グレードの屋根下葺材です
- ・防水層が厚く防水性に優れます
- ・表面構造が異なる2種類の製品があり、用途に応じた使い分けが可能です

●アービアルーフ



製品仕様 寸法21m×1m, 厚さ1.1mm
重量23kg

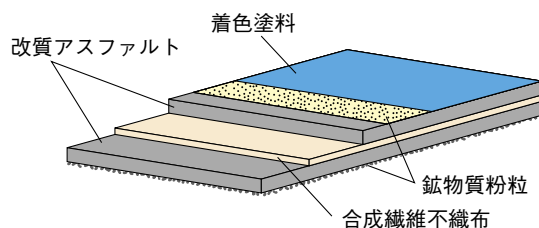
●アービアルーフG



製品仕様 寸法21m×1m, 厚さ1.1mm
重量23kg

スーパー彩(いろどり)

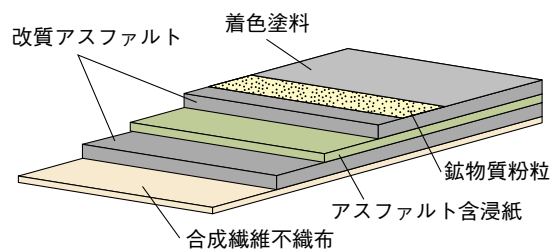
- ・製品強度に優れ、破損しにくい製品です
- ・しなやかで下地追従性に優れます
- ・扱いやすく多くの施工者に好まれる製品です



製品仕様 寸法20m×1m
厚さ1mm, 重量20kg

雅(みやび)

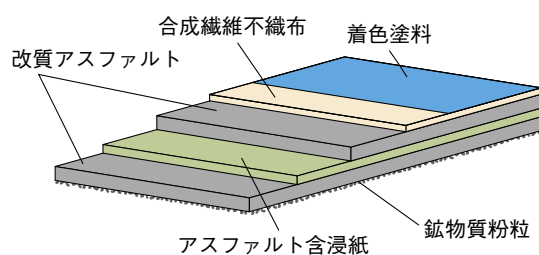
- ・ARK 04S規格適合品です
- ・汎用性の高い改質アスファルトルーフィングの標準品です
- ・広く使用される人気商品です



製品仕様 寸法20m×1m
厚さ1mm, 重量21kg

匠(たくみ)

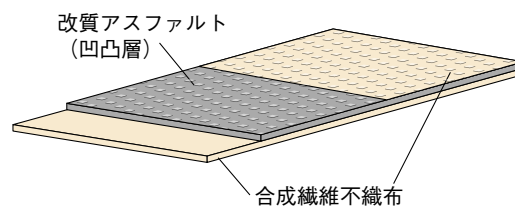
- ・製品表面が合成繊維不織布で覆われており、製品表面のべたつきを抑制します



製品仕様 寸法21m×1m
厚さ1mm, 重量22kg

パターンシート

- ・表面の凹凸により雨水を効率良く排水します
- ・シート表面が滑りにくく、施工性に優れます



製品仕様 寸法20m×1m
重量16.5kg

粘着層付改質アスファルトルーフィング

屋根には様々な形状があり、それぞれの屋根形状に適した下葺材での防水が必要です。

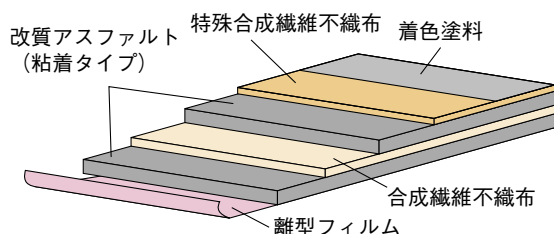
粘着層付改質アスファルトルーフィングは勾配が3寸未満の緩勾配屋根や片流れ屋根など、漏水の危険性の高い環境での使用に適したルーフィングです。粘着層により、固定用釘の使用箇所を少なくでき、漏水の危険を低減します。また、下地と密着することにより高い防水性能を発揮します。

新築の施工だけではなく改修施工の用途にも使用できる活躍の幅が広い屋根下葺材です。



プロタイト

- ・毛羽立ちを押さえた特殊合成繊維不織布を使用し、製品表面のべたつきが低減されています
- ・下地に強く接着します
- ・新築から改修まで幅広い用途に使用できます



製品仕様

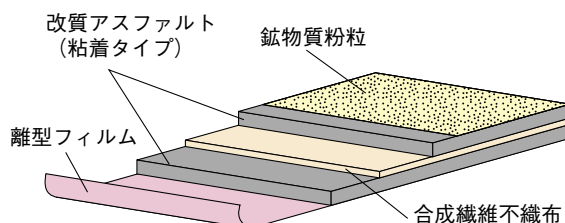
寸法16m×1m
厚さ1mm、重量16kg

※プロタイトT12/T15は受注生産となります



タックルーフ T10 / T12

- ・滑りにくい表面構造を備えた屋根下葺材です
- ・汎用品として広く使用されています
- ・製品厚みが異なる2種類の製品があり、施工環境に適した製品をお選びいただけます



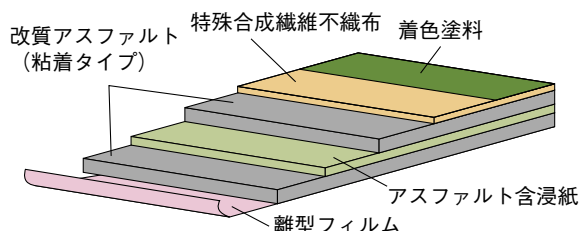
製品仕様

タックルーフT10/T12
寸法16m×1m、厚さ1.0mm/1.2mm



ライトフィット

- ・軽量で手軽に使いやすい製品です
- ・毛羽立ちを抑えた特殊合成繊維不織布を使用し、製品表面のべたつきが低減されています



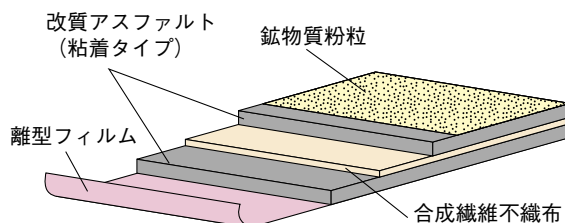
製品仕様

寸法16m×1m
厚さ1mm、重量15kg



スーパーバード G220 ※受注生産

- ・防水層が最も厚い、防水性と信頼性に優れたルーフィングです
- ・コンクリート下地用の屋根下葺材です



製品仕様

寸法10m×1m
厚さ1.5mm



製品案内

製品区分	製品名	製品仕様	
		[寸法]	[重量]
壁下地用アスファルトフェルト 透湿防水シート	アスファルトフェルト430	42m×1m	20kg
	スーパーラップ	50m×1m,厚さ0.17mm	3.6kg
アスファルトルーフィング	彩	21m×1m,厚さ1mm	23kg
改質アスファルトルーフィング	極	18m×1m,厚さ1.2mm	21.5kg
	和	21m×1m,厚さ0.9mm	19.5kg
	アービアルーフ	21m×1m,厚さ1.1mm	23kg
	アービアルーフG	21m×1m,厚さ1.1mm	23kg
	スーパー彩	20m×1m,厚さ1mm	20kg
	雅	20m×1m,厚さ1mm	21kg
	匠	21m×1m,厚さ1mm	22kg
	パターンシート	20m×1m	16.5kg
粘着層付 改質アスファルトルーフィング	プロタイト	16m×1m,厚さ1mm	16kg
	プロタイトT12 ※受注生産	16m×1m,厚さ1.2mm	—
	プロタイトT15 ※受注生産	10m×1m,厚さ1.5mm	—
	タックルーフT10	16m×1m,厚さ1.0mm	—
	タックルーフT12	16m×1m,厚さ1.2mm	—
	ライトフィット	16m×1m,厚さ1mm	15kg
	スーパーバードG220 ※受注生産	10m×1m,厚さ1.5mm	—



ルーフィング取り扱い上のご注意

1. ルーフィングは縦置きでの保管、輸送をお願いします

ルーフィングは横積みすると自重により変形したり貼り付いたりする恐れがあります。

ルーフィングの変形は、転がりにくい、シートが波打つなど施工性に悪影響を及ぼすため、保管時には必ず縦置きするようお願いいたします。

2. 勾配に適したルーフィングを使用してください

ルーフィングは勾配が3寸以上の屋根での使用が想定されています。それ未満の緩勾配屋根の場合は、粘着層付改質アスファルトルーフィングをおすすめします。

3. 施工中の転落、資材の落下にご注意ください

急勾配屋根上やルーフィング表面が雨や露により濡れている場合は、足が滑りやすくなります。また、ルーフィング上に資材等を置くと滑り落ちる恐れがあります。

4. 重ねしろ、立ち上がりを十分にお取りください

ルーフィング同士の重ねしろは長手方向200mm以上、流れ方向100mm以上をとり、ルーフィングの壁面立ち上がりは250mm以上とするようお願いします。

5. ステープル釘周りからの漏水にご注意ください

ルーフィングをステープル釘で固定する場合は、ステープル釘を重ね合わせ部分に300mm程度の間隔で打ち、その他の部分は必要に応じて900mm以内の間隔で固定してください。必要以上に多くステープル釘を使用すると漏水の危険性が高まりますのでご注意ください。ルーフィングを損傷した、下地合板の隙間にステープル釘を打ち込んだ、ステープル釘がルーフィングにめり込んだなどの場合は必ず防水テープなどで補修するようお願いします。

6. 軒先および谷部分は特に丁寧な施工をお願いします

軒先部や谷部は雨水が集まりやすい場所です。ルーフィングを増貼りするなど、入念な防水処理をお願いします。

7. ルーフィング施工後は速やかに屋根材を施工してください

ルーフィングは屋根材との併用により十分な防水性や耐久性を発揮します。屋根材が施工されていない状態で屋根が雨風にさらされると漏水することがありますので、ルーフィング施工後は速やかに屋根材を施工してください。やむを得ず屋根材の施工までに時間が必要な場合は、ブルーシートなどで雨養生をおこなってください。

8. 離型フィルムの扱いにご注意ください

粘着層付改質アスファルトルーフィングに付いている離型フィルムの表面は大変滑りやすいため、フィルムに乗らないでください。



静岡瀝青工業株式会社

本 社	〒420-0852 静岡県静岡市葵区紺屋町 4 番 8 号	TEL (054) 273-2781	FAX (054) 273-3140
東 京 営 業 所	〒340-0807 埼玉県八潮市新町 42 番地	TEL (048) 936-7094	FAX (048) 936-7097
名古屋営業所	〒455-0046 愛知県名古屋市港区大手町 1 丁目 5 番地	TEL (052) 661-2846	FAX (052) 661-2706
盛岡連絡事務所	〒020-0121 岩手県盛岡市月ヶ丘 3 丁目 39 番 7 号	TEL (019) 641-0431	FAX (019) 641-8451

<http://www.shizureki.co.jp>